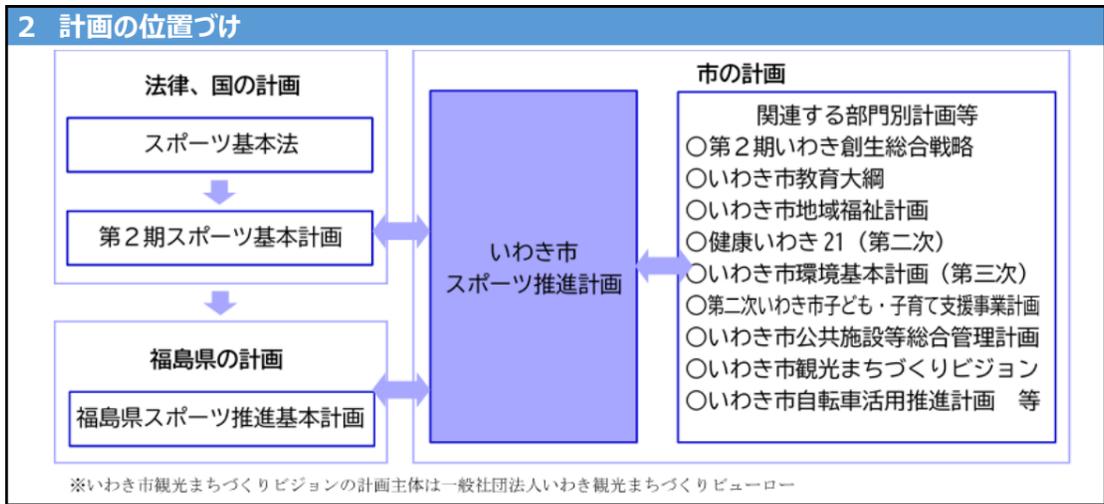


いわき市スポーツ推進計画（素案）の概要

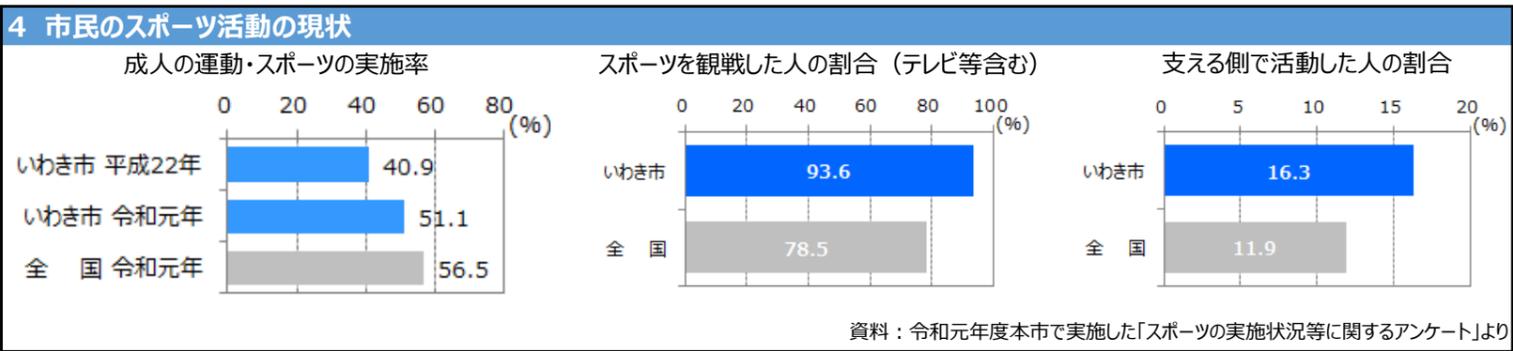
1 計画策定の背景

本市のスポーツを取り巻く環境の変化や市民ニーズを踏まえつつ、国の「第2期スポーツ基本計画」や「いわき創生総合戦略」との整合を図りながら、スポーツを通じた市民の健康づくり、さらにはスポーツを通じた地域活性化やまちづくりを目指して、今後のスポーツ施策を総合的かつ計画的に推進するため、新たに「いわき市スポーツ推進計画」を策定するものです。



3 計画の期間

本計画は、令和3年度から令和12年度までの10年間とし、本市を取り巻く社会情勢の変化や計画の進捗状況等を分析・評価し、必要に応じた見直しを、5年を目途に行うものとします。



- ### 5 課題
- (1)生涯にわたりスポーツに取り組むために
 - ①子どもの健康な体づくり
 - ②ビジネスパーソンのスポーツ機会の充実
 - ③高齢者・障がい者のスポーツ推進
 - (2)スポーツ環境を整えるために
 - ①スポーツ指導者の育成・充実
 - ②スポーツ施設・設備の充実
 - ③情報提供・発信の充実
 - (3)地域活性化につなげるために
 - ①スポーツ合宿・イベントの誘致
 - ②東京2020大会とRWC2019の大会レガシーの継承

6 計画のポイント

基本方針

「スポーツでつながるまち いわき」
～健康で豊かなスポーツライフの実現とスポーツとともに生きるまちづくり～

基本目標	実施内容	説明
参加促進	1 生涯スポーツ活動の推進	市民の多様なニーズやライフステージに応じた子どもから高齢者まで、誰もがスポーツを楽しむことのできる生涯スポーツの推進やスポーツ教育の推進を図ります。
	2 競技スポーツの推進	競技者の自己実現を支援するとともに、トップレベルの大会で活躍する競技者の輩出やトップアスリートとの交流により競技スポーツの推進を図ります。
	3 障がい者スポーツの推進	障がい者が気軽にスポーツ活動に取り組みめる環境や機会の提供、パラスポーツの推進により、共生社会の実現を目指します。
	4 スポーツに関わる人・まち情報のネットワーク強化	市民や事業所、各種関連団体が連携した組織体制や情報提供体制を構築し、ネットワーク基盤を強化します。
	5 指導者・ボランティアの育成	市民ニーズに対応した質の高い指導者やボランティアなどのスポーツ活動を支える人材の育成・確保を図ります。
	6 施設の整備・管理運営の推進	安全で利用しやすいスポーツ施設の整備や利用者のニーズに対応した適切な管理運営を推進するとともに、既存ストックを有効に活用し、施設利用者のサービス向上を図ります。
地域活性化	7 地域資源を活用したスポーツツーリズムの推進	本市の自然環境やスポーツ・レジャー施設等の地域資源を活かしたスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことを目的とした旅行先としての魅力を高め、交流人口の拡大を目指します。
	8 自転車を活用した健康増進と地域資源を活用したサイクルスポーツの推進	自転車文化を地域に浸透させ市民の自転車利用により健康増進を図るとともに、市外からのサイクリスト誘客による総合的なサイクルスポーツを推進します。
	9 スポーツ合宿・イベントの誘致による地域活性化	関係機関・団体との連携による受入体制を整備し、スポーツ大会の開催や合宿を誘致することにより、交流人口の拡大を図り地域経済活性化を推進します。
	10 いわきFCとの連携	市内唯一のプロスポーツチームであるいわきFCと連携して、スポーツが持つ力を最大限に活用した人・まちづくりを推進します。

10の基本目標の観点

基本目標	指標	現状	目標指標 令和12年度
参加促進・基盤整備	① 週1回以上のスポーツ実施率	51.1%	65.0%
	A 全国、体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点	小5 97.25 中2 100.32	101.0 101.0
	B 生活習慣病での死亡率	心疾患 121.6 脳血管疾患 129.0	100.0 100.0
	C 障がい者向けスポーツ教室・イベントの参加者数	660人/年	950人/年
	D スポーツ仲間づくりの支援システムの構築	未整備	構築して運用 市民に定着
	E スポーツボランティア実施率	16.3%	20.0%
F スポーツ施設利用者の満足度	29.5%	50.0%	
地域活性化	② 市内観光入込客数（交流人口）の拡大	7,555,942人/年	9,000,000人/年
	A 市外からの合宿リピート率	39.3%	50.0%
	B いわきFCに対する機運の醸成	57.1%	80.0%

現状値は、アンケート結果などからの最新値より